



2016年12月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第147号

川口クラブ会長 楽しかったと言える1年を！
 主 湘南・沖縄部部长 あなたが退会しない理由は？
 東日本区理事 明日に向かって、今日はたらこう
 題 アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう
 国際会長 私たちの未来は今日

今月の聖句(強調月間：EMC/MC)

いと高きところには栄光神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ

ルカによる福音書2章14節

10月例会報告

ユースボランティア・リーダーズフォーラム

報告者 萩原涼音さん、三田地玲奈さん

司会 浅沼担当主事



9月9日から11日まで山中湖センターで行われた本フォーラムについて浅沼担当主事

から概略の説明からはじまりました。山梨以東、北海道までと沖縄Yからリーダー経験1～2年の32人が出席(うち厚木Yからは5人)主題は「いまリーダーに求められていること」を中心に文教大学の青山先生の基調講演が行われ、プログラムの中に記載されているフリータイムについていったいフリータイムとはという問題が提出され、正しい答えを出すというより参加者に物事を考えるという事の大切さを教えていただいた。

例会データ	11月	在籍会員	20人
会員	6人	メイキャッツプ済み	
ビジター	人	出席率	
ゲスト	人		
合計	6人		60%

主題の「求められているもの」についてもグループで話し合い最終日に報告会が行われた。地域、時によっても刻々と求められているものは変わるが、安全という事を常に念頭に置いて、子供たちのスキルアップを助成させることの大切さが強調された。

また遅れて参加したのに、すぐにグループの人たちと親しくなれたこと、一番楽しかったことはキャンプファーだったとのこと。

当クラブからは川口会長、北村さんが参加されました。

ユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラムの経緯(回覧資料より)

1987年9月17日晴海ふ頭錨泊の「日本丸」の船上で行われた三部合同部会での「リーダーズフォーラム」が始まりです。各YMCAに連なるボランティアリーダー約50人を招待して行われました。

この企画は大成功を収め、毎年おこなうことが決議され、以来参加する部もふえ。1997年東西日本区分割による部の再編から東日本区の全ての部による共催になり、各部持ち廻りによる実行委員会長のアイデアが積み重ねられ、毎年多くの参加希望者を集めるフォーラムへと成長してきました。2005年からは部主導の伝統を守りながら東日本区のプログラムとなりました。

「みんなで広げよう友好の輪」

目的 市内外の在日外国人、市内作業所等に通所されている方や高齢者の方、市民の皆様たちが一緒に

音楽演奏や歌、ゲーム等でふれあいを通して楽しみながら理解を深め交流を図ることを目的に開催する。

主催 あつぎ友好友情のつどい実行委員会

共催 厚木市日本中国友好協会、厚木YMCA、厚木ワイズメンズクラブ、厚木ひまわりの会、厚木福音自由教会

後援 厚木市

協力 厚木市ジュニアリーダーズクラブ、依知野菜クラブ

開催日 10月30日13時半~15時半

場所 厚木YMCA体育館

催しの内容 揚琴、二胡演奏、歌、簡単なゲーム、チャリティバザー、飲茶コーナー、写真展示ほか

曇り空の寒い一日でしたが、早朝からみんな総出で体育館にシートを敷くなど準備作業に励みました。

定刻開会の頃には、用意された8人席の8つの机は満席、小林市長はじめ3人の方のご祝辞を頂き予



折り紙を習う一刻、満席の盛況

定どおりに進行、二胡演奏、福音自由教会の皆さん合唱、難しい折り紙多彩な催しに皆さん満足な様子。

休憩時には依知野菜クラブの格安の新鮮野菜、新米の売り場はじめバザー、お弁当、綿菓子の売り場も大賑わいでした。各組織の人々のボランティアの活躍にまじって一段と人目を引いたのは重たい机の配置から綿菓子づくりまで、初めから終わりまで厚木ジュニアリーダーズクラブ(中学1年生から高校2年生まで)黄色のクラブお揃いのシャツを着ての伸び伸びとした素晴らしいお手伝いでした。

こんなに素晴らしいお手伝ができるなら、私のところの会にも手伝いに来てほしいといった声も聞かれるほどでした。

終わって帰る際に、「またしてね！」と多くの参加者からお声がかかり、有意義な一日であったとしみじみ思いました。

澤内さんの生き様が週刊東洋経済10月29日号に「6人の生き様に学ぶ パラレルキャリアの道」の一人として紹介されております。

「高校教師時代からレクリエーション・コーディネーターや旅行業務取扱管理者などの資格取得に励み一方ボランティア活動にも積極的に参加、例えば修学旅行を旅行者に丸投げにせず、自分で企画力を付けるべく引き受けるなど。

定年退職後は自営業として『地理バツ地理きょういく研究所』を立ち上げ、まち歩きデザイナー、地理会社のアドバイザーなどとして活躍中。

澤内さんは定年後有意義な人生を送るための副業をするにあたっての二つの貴重なアドバイスをしておられる。

一つは現役時代から自分の得意分野をいかして、ボランティアはじめ様々な活動に参画、支援すること。二つ目は今の仕事のプロになること。」(概略紹介)

さらなるご活躍をお祈り申し上げます。(田口)

長野クラブ湯田さん(元当クラブ担当主事)からの記念誌送付お礼のメール

厚木クラブ10周年記念誌、ありがとうございました。楽しく、かつ懐かしく拝読いたしました。厚木クラブ設立は私が厚木Y主事の時の願いでもあり、厚木クラブのチャーターメンバーであることをとても光栄に思っています。

確かに、準備会のころの写真がなかったのは残念でしたね。2003年の厚木Y祭に(仮)厚木クラブとしてケーキと紅茶の模擬店を出し、その売上1万円を厚木Yの国際協力募金に協力したということで、「設立前からYサ・CS活動を実践しているクラブ」としてビバワイズメン(ワイズドットコムの前身)で話題になりました。その模擬店の集合写真を提供すればよかったですね。

12月クリスマス例会案内

12月10日(土)

例会 16時半~17時半

クリスマス 17時半~19時半

ビンゴによるプレゼント交換がありますので、500円程度のプレゼントを持参ください。